

広報 そじゃ



わたしたちが考え、わたしたちが行動するまち

国道180号 バイパス部分開通

CONTENTS

- 新庁舎建設工事開始 2
- 新型コロナウイルス関連情報 4
- 幼稚園給食はじまるよ 6
- クローズアップ市政 7
- お知らせ 10
- フォトニュース 22

2023
令和5年
No. 215
3

令和5年3月号 No. 215
令和5年3月1日発行



① 火災による煙から身を守る ② てこの原理を使って重量物に挟まれた人を救出 ③ 避難所用テントを協力して設営 ④ 姿勢を低くとり地震に備える児童ら（総社中央小学校で行われたシェイクアウト訓練）

もしものとき、命を守るために

2月5日、阿曾小学校で地震を想定した防災訓練を実施しました。訓練には阿曾地区の住民ら約400人が参加。起震車による地震体験や火災発生時の煙体験、重量物に挟まれた人の救出、避難所用テント組み立てなど7種類の体験型訓練に取り組み、自助・共助の大切さを学びました。

体験型を中心とした防災訓練を市内で行うのは今回が初めてです。訓練終了後には、参加者全員に修了証書が交付されました。

同日、地震発生を想定して1分間安全行動をとるシェイクアウト訓練が全市民を対象に実施され、6844人が参加しました。また、1月から2月にかけて市内の小学校などでも同訓練が行われました。

問い合わせ 危機管理室（☎0866-92-9218-8599）

連載 そうじゃ防災士の会からのメッセージ 第4回 防災用の備品を用意しましょう

災害時に想定される停電や断水、店舗閉鎖などへの備えとして、平常時から防災用の備品を用意しておくことが大切です。飲食料品に加え、簡易トイレや懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリーなどを家庭内に備えておきましょう。

■非常用持ち出し袋を用意しましょう
非常時にすぐ持ち出すことができるように、必要なものをリュックなどにまとめた非常用持ち出し袋を用意しましょう。日常的に家で使用するものを入れておくと良いでしょう。

【例】紙コップ、割りばし、紙皿、キッチンラップ、ナイフ類、ロープ、新聞紙、ごみ袋など
自主防災組織や町内会で非常用持ち出し袋を各家庭に配布するのも良いかもしれません。

会などを開き、各家庭で用意したものを住民同士が共有する機会を設けることで、地域全体の防災意識向上につながられます。

■定期的に点検を見直しましょう
防災訓練や防災の日（9月1日）などに合わせて、防災用の備品を定期的にチェックし、期限が近づいているものは入れ替えるようにしましょう。

■避難時の携行品を決めておきましょう
非常用持ち出し袋以外にも、避難する際の携行品を決めておきましょう。いざというときに素早く持ち出せるよう、事前に備えておくことが大切です。

【例】常備薬、お薬手帳、眼鏡、充電器など

問い合わせ 危機管理室（☎0866-92-8599）

今月の表紙

1月29日、国道180号バイパスの部分開通を記念して金井戸橋で祝賀行事が催されました。総社東中学校吹奏楽部の演奏が、関係車両のパレードを盛り上げました。

編集後記

■総社市の給食で出される鶏の唐揚げは絶品らしいですよ。とある先生からの情報です。（H・E）

■今回の防災訓練は体験型。撮影しながら7種類の訓練を巡り、私も勉強になりました。（Y・Y）

■2023年3月1日、避難所の取材へ行ってきました。オリンピックに直接指導してもらった子どもたちがうらやましかったです。（Y・K）

■YouTubeで矢野大和さんの講演を拝見。ユーモアあり、お腹がよじれてしまった。（O・H）



開通を記念して関係車両がパレード 未来につながる道の完成を祝う

発行／総社市役所 編集／市政情報課広報広聴係
電話 0866-92-8214 メール shisei@city.soja.okayama.jp
〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号

配布／総務課行政係
電話 0866-92-8218 FAX 0866-93-9479
総社市役所のホームページ <https://www.city.soja.okayama.jp/>

